

ギャンブル等依存症に対する道の施策について

(1) 国のモデル事業を活用した対策

薬物、アルコール、ギャンブルなどの依存症対策を推進するため、H22年度からH26年度まで国のモデル事業を実施。

H22～H23 地域依存症対策推進モデル事業

H24～H26 地域依存症対策支援事業（全国6自治体）

(2) 道立精神保健福祉センターにおける支援

①相談支援

保健師を家族支援員として位置づけ、相談支援を実施

	依存症全体の相談件数(うちギャンブル依存)	相談実人員* 来所相談のみ(うちギャンブル依存)
H29相談実績	342件 (167件)	69名(46名 内訳 本人24名 家族20名 他2名)

②認知行動療法を用いた治療・回復プログラム「ギャンブル研究会」

対象：ギャンブルをやめたいと思っている方

日時：第2、第4木曜日 18:30～20:00 年24回開催

実績：29年度 実人数41名 延人数253名

③自助グループ等への組織育成支援

当事者による自助グループなどが開催するミーティング、セミナー、例会などへ出席し助言支援(道内のグループの状況)

グループ名	内 容	道内ミーティング会場数
GA(ギャンブル・7/1ニマス)	ギャンブル依存症の本人のグループ	札幌(4) 函館(1) 室蘭(1) 苫小牧(1) 北見(1) 帯広(1) 釧路(2) 小樽(1) 千歳(1) 浦河(2) 計(15)
カトレア会	ギャンブル依存症の家族のグループ	札幌(1)
ギャマノン	ギャンブル依存症の家族のグループ	札幌(3) 旭川(1) 帯広(1) 釧路(1) 滝川(1) 計(7)

※上記グループ数は、センターが直接支援したグループ数ではなく、道内のグループ数を参考として記載。

④依存症回復施設との連携・支援

施設名(団体名)	内 容	所在地
札幌マック	アルコール、薬物依存症の回復と自立を支援する団体。グループホーム、就労継続支援事業所などを運営。	札幌市
青十字サマリヤ会	アルコール、薬物、ギャンブル依存症者の回復と自立を支援する団体。宿泊型自立訓練、自立訓練(生活訓練)、就労継続支援事業所を運営。	札幌市

⑤保健所、市町村、医療機関、施設職員等に対する技術支援、人材育成及び普及啓発

- ・保健所が実施する事業への技術支援・技術指導及び個別案件に係るコンサルテーション
- ・保健所、市町村、関係機関を対象とした依存症研修を開催
- ・相談と支援の手引き「地域で支える依存症からの回復」の作成・配布(H24.3)

(3) 保健所における支援

①相談支援

精神保健福祉業務に従事する保健師を家族支援員として位置づけ、相談支援を実施

	依存症全体の相談件数(うちギャンブル依存)	相談実人員(うちギャンブル依存)
H29相談実績	772件 (96件)	394名(52名 内訳 本人11名 家族24名 市町村職員10名 相談支援機関3名 他4名)

②市町村、関係機関など支援者に対する助言等の支援

③当事者、家族への支援(自助グループ含む。)

自助グループの状況は、(2)③のとおり。

④ホームページ等による普及啓発

依存症に関する正しい知識や、相談窓口、自助グループなどの情報発信

⑤地域の関係機関とのネットワーク構築

医療機関、回復施設、保護観察所、福祉機関、自助グループ、家族会等による連携会議開催